

埼玉大学にて「消費者志向経営」について講演！ 大学・企業・県の連携による「消費者教育講座」に参加！

イトーヨーカドー

2017/2/15

イトーヨーカドー HLDGS.

CSR アクション

イトーヨーカ堂は2012年に埼玉県と包括連携協定を締結し、様々な分野で取り組みを推進しています。今回、埼玉県消費生活支援センターの「大学・企業・県の連携による消費者教育講座」に講師として参加しました。

講座では、イトーヨーカ堂が取り組む「消費者志向経営」や、「社会的課題の解決」と「企業の競争力向上」を両立する取り組みについて、ご説明しました。具体的には、自治体と連携した様々な活動、認知症サポーター養成の取り組み、環境負荷低減の取り組み、賢い消費者になるための行動など、事例を交えながらご説明し、講義後は学生の皆さんと活発な意見交換を行いました。

今後も、埼玉県消費生活支援センター・埼玉大学との対話を継続的にを行い、事業を通じて社会に貢献できる取り組みを進めてまいります。



イトーヨーカ堂 CSR推進部
マネジャー 強矢 健太郎

「社会的課題の解決」と「企業の競争力向上」を両立する取り組みを紹介！

開会挨拶「講座の趣旨・目的」
埼玉大学経済学部長 柳沢教授



閉会挨拶「現状の消費者問題」
埼玉県消費生活支援センター
飯岡所長

講演の様子



埼玉大学の学生の皆さんと活発な意見交換を行いました。

【参加された学生の皆さんからの「声」】

- ・ イトーヨーカ堂が、これほどまでに消費者に対し熱心に考え、行動を起こしていることに感銘を受けた。
- ・ 社会課題について、自分一人でも賢い消費者としてできることが沢山あると知り、意識が変わった。
- ・ 就職したら役立ちそうなことを聴くことができた。
- ・ CSR、CSV（共有価値の創造）について大学で習うよりも理解できた。



関連情報

埼玉県消費生活支援センター
彩の国くらしプラザ
埼玉大学ホームページ

<https://www.pref.saitama.lg.jp/soshiki/b0304/>

<https://www.kurashi-plaza.jp/>

http://www.saitama-u.ac.jp/seminar_archives/2017-0106-0911-9.html